



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月12日
上場取引所 東

上場会社名 山陽電気鉄道株式会社
コード番号 9052 URL <http://www.sanyo-railway.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上門 一裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部副本部長兼マネージャー (氏名) 荒木 素直 TEL 078-612-2032
四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有 (四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております)
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	23,373	0.7	2,349	△2.3	2,287	△1.0	1,366	0.9
25年3月期第2四半期	23,218	1.2	2,404	4.8	2,311	7.7	1,354	11.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,800百万円 (36.4%) 25年3月期第2四半期 1,320百万円 (18.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	12.29	—
25年3月期第2四半期	12.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	95,923	30,833	31.6
25年3月期	97,636	29,258	29.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 30,278百万円 25年3月期 28,733百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
26年3月期	—	2.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,412	△5.1	3,452	7.6	3,233	8.4	1,936	19.6	17.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	111,652,992株	25年3月期	111,652,992株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	468,501株	25年3月期	459,166株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	111,189,447株	25年3月期2Q	111,197,350株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
四半期決算補足説明資料	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導の経済政策により、企業業績や個人消費が回復基調で推移するなど、景気全体としては持ち直しの動きが見られました。

このような経済情勢のもと、当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益は23,373百万円と前同四半期連結累計期間に比べ155百万円(0.7%)の増収となりましたが、経費の増加により営業利益は2,349百万円と前同四半期連結累計期間に比べ55百万円(△2.3%)の減益、経常利益は2,287百万円と前同四半期連結累計期間に比べ24百万円(△1.0%)の減益となりましたが、税金費用が減少したことなどから四半期純利益は1,366百万円と前同四半期連結累計期間に比べ12百万円(0.9%)の増益となりました。

①運輸業

鉄道事業におきましては、須磨エリアの魅力を発信するため、周辺の観光施設と協力して「敦盛桜キャンペーン」を展開し、夜桜のライトアップや敦盛桜オリジナル商品の販売を行いました。また、20年に一度、姫路の播磨国総社で行われる「三ツ山大祭」の開催にあわせて、同エリアへの積極的な旅客誘致に努めました。施設面では、踏切支障報知装置設置工事などの安全対策工事を推進いたしました。

バス事業におきましては、一般乗合バスにおいて、一部路線において増便を含むダイヤ改正のほか、停留所や路線の新設を行うなど、引き続き利便性向上をはかりました。

運輸業全体では、平成25年4月の「神戸ハーバーランドumie」開業等により、外部顧客に対する営業収益は9,297百万円と前同四半期連結累計期間に比べ35百万円(0.4%)の増収となり、営業利益は1,302百万円と前同四半期連結累計期間に比べ37百万円(3.0%)の増益となりました。

②流通業

流通業におきましては、平成25年7月に開店60周年を迎えた山陽百貨店では、JR姫路駅前に大型商業施設が開業して競争激化が進むなか、食料品部門でベルギーワッフル「マネケン」などの新規テナント誘致や地階フロア等のリモデルを通じて、売場のさらなる充実をはかりました。また、百貨店ならではの強みを活かし、彫刻家「流政之」をはじめとする著名作家の個展を企画したほか、毎年好評の屋上ビアガーデンを継続して開催するなど、集客力の一層の向上をはかりました。

流通業全体では、山陽百貨店においては前年並みの売上を確保いたしましたが、売店業で売上が減少したことから、外部顧客に対する営業収益は10,308百万円と前同四半期連結累計期間に比べ37百万円(△0.4%)の減収となり、営業利益は80百万円と前同四半期連結累計期間に比べ90百万円(△52.8%)の減益となりました。

③不動産業

不動産業のうち分譲事業におきましては、西宮市での「エスコート西宮グランハーツ」、神戸市須磨区での「エルグレース須磨 妙法寺川公園」を販売いたしましたほか、堺市南区での「プレイズ堺 光明池」の建設・販売に注力いたしました。賃貸事業におきましては、大阪市西天満地区および阪神尼崎駅前で賃貸マンションの建設を進めたほか、明石駅前南地区での再開発事業が進むなか、山陽明石駅南東に商業ビルを建設するなど、事業基盤の一層の強化に取り組みました。

不動産業全体では、分譲規模の差により、外部顧客に対する営業収益は1,866百万円と前同四半期連結累計期間に比べ269百万円(16.9%)の増収となりましたが、経費の増加により営業利益は876百万円と前同四半期連結累計期間と比べ8百万円(△1.0%)の減益となりました。

④レジャー・サービス業

レジャー・サービス業につきましては、須磨浦山上遊園において、春・夏の行楽シーズンに夜間営業を行いましたほか、平成25年4月から、自然豊かな環境のなかで、ご家族で楽しめる体験型イベント「ワクワクわんぱーク」を定期的に開催し、行楽客の誘致に努めました。

レジャー・サービス業全体では、飲食業で売上が減少いたしましたことから、外部顧客に対する営業収益は1,247百万円と前同四半期連結累計期間に比べ46百万円（△3.6%）の減収となりましたが、経費の圧縮により営業損失は34百万円と前同四半期連結累計期間に比べ36百万円減少いたしました。

⑤その他の事業

一般労働者派遣事業、設備の整備業などその他の事業におきましては、新たな外部顧客の獲得に努めたものの、外部顧客に対する営業収益は653百万円と前同四半期連結累計期間に比べ65百万円（△9.1%）の減収となり、営業利益は81百万円と前同四半期連結累計期間に比べ17百万円（△17.6%）の減益となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,712百万円減少し、95,923百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べて1,574百万円増加し、30,833百万円となり、自己資本比率は31.6%となりました。増減の主な内訳は、資産の部では現金及び預金が2,223百万円、受取手形及び売掛金が287百万円、建物及び構築物が548百万円、機械装置及び運搬具が380百万円、それぞれ減少し、また、建設仮勘定が1,038百万円、投資有価証券が628百万円、それぞれ増加いたしました。負債の部では支払手形及び買掛金が2,456百万円、短期借入金が368百万円、長期借入金が2,793百万円、それぞれ減少し、また、流動負債のその他が951百万円、長期前受工事負担金が1,506百万円、それぞれ増加いたしました。純資産の部では、利益剰余金が1,144百万円、その他有価証券評価差額金が403百万円、それぞれ増加いたしました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期までの業績及び今後の見通しを勘案し、平成25年8月6日に公表しました業績予想を変更いたしております。通期の業績予想につきましては、営業収益46,412百万円（前期比5.1%減）、営業利益3,452百万円（前期比7.6%増）、経常利益3,233百万円（前期比8.4%増）、当期純利益1,936百万円（前期比19.6%増）を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,240	7,016
受取手形及び売掛金	2,144	1,856
有価証券	699	699
商品及び製品	990	1,003
分譲土地建物	4,445	4,538
繰延税金資産	290	275
その他	647	688
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	18,454	16,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	34,392	33,844
機械装置及び運搬具（純額）	4,185	3,805
土地	19,225	19,301
建設仮勘定	10,542	11,580
その他（純額）	1,450	1,398
有形固定資産合計	69,797	69,929
無形固定資産	433	455
投資その他の資産		
投資有価証券	5,090	5,719
長期貸付金	65	69
繰延税金資産	282	264
その他	3,529	3,426
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	8,951	9,463
固定資産合計	79,182	79,849
資産合計	97,636	95,923

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,637	4,180
短期借入金	7,237	6,868
未払法人税等	1,014	910
賞与引当金	143	140
役員賞与引当金	30	—
商品券等使用引当金	328	324
その他	6,437	7,389
流動負債合計	21,829	19,814
固定負債		
社債	6,000	6,000
長期借入金	22,792	19,998
繰延税金負債	104	328
退職給付引当金	1,446	1,442
長期前受工事負担金	9,857	11,363
受入敷金保証金	5,390	5,294
その他	957	848
固定負債合計	46,548	45,276
負債合計	68,377	65,090
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,090	10,090
資本剰余金	6,851	6,851
利益剰余金	10,977	12,122
自己株式	△129	△133
株主資本合計	27,789	28,930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	944	1,348
その他の包括利益累計額合計	944	1,348
少数株主持分	525	554
純資産合計	29,258	30,833
負債純資産合計	97,636	95,923

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業収益	23,218	23,373
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	18,130	18,302
販売費及び一般管理費	2,683	2,721
営業費合計	20,813	21,024
営業利益	2,404	2,349
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	43	62
持分法による投資利益	0	0
バス補助金	72	56
雑収入	162	156
営業外収益合計	283	280
営業外費用		
支払利息	275	245
雑支出	101	97
営業外費用合計	377	342
経常利益	2,311	2,287
特別利益		
工事負担金等受入額	150	—
固定資産権利変換益	—	11
受取補償金	—	8
固定資産受贈益	—	2
特別利益合計	150	22
特別損失		
工事負担金等圧縮額	150	—
固定資産除却損	2	19
減損損失	0	10
権利変換に伴う固定資産圧縮額	—	11
特別損失合計	154	41
税金等調整前四半期純利益	2,307	2,268
法人税、住民税及び事業税	926	838
法人税等調整額	△15	35
法人税等合計	910	873
少数株主損益調整前四半期純利益	1,397	1,394
少数株主利益	42	27
四半期純利益	1,354	1,366

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,397	1,394
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76	405
その他の包括利益合計	△76	405
四半期包括利益	1,320	1,800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,279	1,770
少数株主に係る四半期包括利益	40	29

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・ サービス業	その他の 事業	計		
営業収益								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	9,261	10,345	1,597	1,294	718	23,218	—	23,218
(2) セグメント間の内部営業 収益又は振替高	216	30	435	41	948	1,672	△1,672	—
計	9,477	10,376	2,032	1,336	1,667	24,890	△1,672	23,218
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	1,264	171	885	△70	99	2,350	54	2,404

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去54百万円であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・ サービス業	その他の 事業	計		
営業収益								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	9,297	10,308	1,866	1,247	653	23,373	—	23,373
(2) セグメント間の内部営業 収益又は振替高	210	36	417	27	944	1,636	△1,636	—
計	9,507	10,344	2,284	1,275	1,598	25,010	△1,636	23,373
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	1,302	80	876	△34	81	2,307	41	2,349

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去41百万円であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

四半期決算補足説明資料

(1)セグメント情報(連結)

(第2四半期連結業績)

外部顧客に対する売上高

(単位:百万円)

	25年9月期(実績) 中間期	24年9月期(実績) 中間期	増減額	増減率(%)
運 輸 業	9,297	9,261	35	0.4
流 通 業	10,308	10,345	△ 37	△ 0.4
不 動 産 業	1,866	1,597	269	16.9
レジャー・サービス業	1,247	1,294	△ 46	△ 3.6
その他の事業	653	718	△ 65	△ 9.1
計	23,373	23,218	155	0.7

営業利益

(単位:百万円)

	25年9月期(実績) 中間期	24年9月期(実績) 中間期	増減額	増減率(%)
運 輸 業	1,302	1,264	37	3.0
流 通 業	80	171	△ 90	△ 52.8
不 動 産 業	876	885	△ 8	△ 1.0
レジャー・サービス業	△ 34	△ 70	36	51.1
その他の事業	81	99	△ 17	△ 17.6
消 去	41	54	△ 13	△ 23.8
計	2,349	2,404	△ 55	△ 2.3

(通期連結業績予想)

外部顧客に対する売上高

(単位:百万円)

	26年3月期(予想) 通 期	25年3月期(実績) 通 期	増減額	増減率(%)
運 輸 業	18,277	18,339	△ 62	△ 0.3
流 通 業	20,996	21,272	△ 275	△ 1.3
不 動 産 業	3,265	5,358	△ 2,092	△ 39.0
レジャー・サービス業	2,474	2,605	△ 131	△ 5.0
その他の事業	1,399	1,312	86	6.6
計	46,412	48,887	△ 2,474	△ 5.1

営業利益

(単位:百万円)

	26年3月期(予想) 通 期	25年3月期(実績) 通 期	増減額	増減率(%)
運 輸 業	1,486	655	831	126.8
流 通 業	230	397	△ 167	△ 42.1
不 動 産 業	1,555	2,076	△ 520	△ 25.1
レジャー・サービス業	△ 36	△ 108	72	66.7
その他の事業	171	148	23	15.6
消 去	44	40	4	10.9
計	3,452	3,209	242	7.6

(2) 金融収支(連結)

(単位:百万円)

	25年9月期(実績) 中間期	26年3月期(予想) 通期	25年3月期(実績) 通期
受取利息・配当金	67	110	79
支払利息・社債利息	245	526	531
計	△ 177	△ 416	△ 452

(3) 減価償却費(連結)

(単位:百万円)

	25年9月期(実績) 中間期	26年3月期(予想) 通期	25年3月期(実績) 通期
	1,593	3,188	3,019

(4) 設備投資額(連結)

(単位:百万円)

	26年3月期(予想) 通期	25年3月期(実績) 通期
運輸業	4,695	4,391
流通業	230	127
不動産業	2,845	773
レジャー・サービス業	46	85
その他の事業	7	41
計	7,823	5,419

(5) 鉄道事業運輸成績表(個別)

(収入)

(単位:千円)

	25年9月期(実績) 中間期	24年9月期(実績) 中間期	増減額	増減率(%)
定期外	3,190,604	3,150,992	39,611	1.3
定期	2,802,732	2,784,938	17,794	0.6
計	5,993,336	5,935,930	57,405	1.0

(人員)

(単位:千人)

	25年9月期(実績) 中間期	24年9月期(実績) 中間期	増減	増減率(%)
定期外	10,765	10,637	127	1.2
定期	16,864	16,714	149	0.9
計	27,629	27,352	277	1.0